

八重桜摘み取り急ピッチ



はしごに乗って八重桜を収穫する小野さん

食用八重桜の出荷量が全国トップクラスを誇る秦野市で、10日(土)から地元農家らによる桜の摘み取りがスタートした。わずかな開花時期を逃すまいと、多くの農家が収穫作業に連日汗を流した。

同市の八重桜は、特産品である「桜の塩漬け」に加され、菓子類や酒類など、春を彩るさまざまな商品に活用されている。全国シェアの7、8割を占め、同市を代表する農産物の一つになっている。

桜は数日で散ってしまつたため、

枝たぐり寄せ次々と

作業は時間との勝負。農家は不安定なはしの上で身を乗り出し、周囲の枝をたぐり寄せながら次々と摘み取った。

同市の八重桜の歴史は古く、江戸時代から春の換金作物として農家らが摘み取っていたという。傾斜地でも栽培が可能なことなどから、昭和に入ると千村地区を中心に多くの農家が定植し、産地化が進んだ。

地元農家の小野孝允さんは「長年続く八重桜の伝統をこれからも守りたい。摘み手の高齢化や後継者不足が課題となっているので、地域の若い人たちに伝統を引き継いでいけたら」と笑顔を見せた。

地場産の消費拡大カーネ無料配布

春まつりに1万人

秦野市園芸協会は20、21の両日、本所敷地内で



山口組合長が内田教育長に教材を贈呈

介。15年からは補助教材としてDVDもセットに

で内田賢司教育長に教材を贈呈。山口政雄組合長が、テキストと補助教材のDVDを手渡し、市内の農産物の生産状況などについて情報共有した。内田教育長は「近年は児童が農業に関する機会が減っている。教材を有効活用し、児童の農業への理解を深めたい」と話した。

接近! おじいちゃん

「春まつり」を開いた。多くの消費者に農業の魅

力発信するとともに、地場産農産物の消費を拡大することが狙い。市内外から合計約1万人が来場し、にぎわいを見せた。

会場には農家が出荷する野菜や果物の他、野菜苗や花苗などもずらりと並んだ。農家による園芸相談コーナーでは来場者からの「野菜苗の上手な植え方を教えてほしい」などの質問に答えた。花き部会カネーション部は「母の日に向けたPR活動として、色鮮やかな地場産カーネーションを無料で配布した。

農業の魅力を発信したい



堀山下の高橋 正宏さん(45)

「頑張った分だけ自分に返ってくるのが農業の魅力」と笑顔を見せる堀山下の高橋正宏さん。農業を営む家庭の長男として生まれ育ち、農業高校を卒業後は一般企業に勤めたが、父が体調を崩したことをきっかけに就農した。現在は良質な野菜を生産する一方で、観光農業や地域の手ど

やえのちゃんぴーなマンの「JAってなに??」



本所で年8回「ママメートクラブ」を開いているわ。女性部のメンバーと一緒に、親子で手遊びや体操、秦野の農産物を使ったおやつ作りなど、いろいろな内容があるの。

女性部と一緒に子育て支援

他の参加者と育児のことを話すこともできるから、お母さん同士の交流の場にもなるのよ。もちろん、子育ての先輩の女性部員からアドバイスをもらうこともできるわ。JAはだのは地域ぐるみで子育てをサポートしているのよ。

子どもと楽しく遊んで、ママ友も作れるんだね。教えてくれてありがとう、やえのちゃん。

J A は だ の

発行 市農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話0463(81)7711(代) 発行責任者 宮永 均

今月の特集 4~5面

秦野の農産物で新商品続々 秦野産農産物の魅力たっぷりの商品が、市内外で続々と登場。農家やJA、商業者は秦野産のさらなる消費拡大に向けて、さまざまな工夫を凝らしている。

農産物やJAの情報発信 インスタのフォローを JAはだのは、写真や動画を共有するスマートフォン用アプリ「インスタグラム」に公式アカウントを開設していま



す。秦野の農産物の魅力やJAの情報などを発信していますので、上記QRコードを読み取り、ぜひフォローや「いいね」をお願いします。 お問い合わせは組織教育課まで、881-7714

83会場で春の座談会



多くの組合員が出席 (臼井戸公民館・南地区)

組合員の声をJA運営に

JAはだのは5月17日、市内83会場で春の座談会を開いた。組合員の声を今後のJA運営に反映させることが目的。出席した1,233人から多くの意見や要望が寄せ

地域農業に理解を



野菜苗の栽培方法を説明する古谷さん (左から2人目)

北支所運営委員会は13日、管内の准組合員や新しく加入した組合員に地うやって防いでいるのか」「苗の定植時期はいつが良いか」などと熱心に質問した。その後、土産としてブロッコリーを収穫した他、希望する品目の野菜苗を2ポット選んで持ち帰った。参加者は今後、学習会で学んだことを生かし、野菜作りに励む。片野敏委員長は「参加者には学習会をきっかけから栽培やJAの取り組みに関心を持ってもらえたら」と文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

「桜の塩漬け」加工に大忙し

千村地区の農家グループ「千村若竹加工部」は19、22日、秦野市を代表する特産品「桜の塩漬け」の加工に励んだ。メンバーは、地域住民が持ち寄った花を急ピッチで選別し、軸が付いたまま白梅酢と塩で漬

長年にわたる組合員・利用者への皆さまにご利用いただき、た秦野駅前支店は、2020年2月21日(金)で営業を終了し、南支所に統合します。同25日(火)以降は南支所窓口または本町支所などをご利用ください。

秦野駅前支店を南支所に統合

2月21日(金)了業 来営

効果的で安全に設置を

電気柵設置で研修会



電気柵の設置方法を再確認

はだの都市農業支援センターは11日、本所で電気柵設置取り扱い研修会を開いた。野生動物による農産物への被害を防ぐため、組合員27人が効果的な設置方法などを学んだ。

参加者は、講師を務めるかながわ鳥獣被害対策支援センターの島田駿氏から、電気柵の種類やその特徴、対象の動物ごとに必要な通電線の高さや張り方などを学んだ。さ



コースを疾走する出荷者の鈴木さん

出荷者チーム疾走

JAグループが駅伝

じばさんずの出荷者6人、ルンパークで開かれ、3月21日、秦野市力たJAグループ神奈川役

職員マラソン・駅伝大会の駅伝の部に初めて出場した。同大会は県内JAの交流を目的に毎年開いているもの。駅伝の部の他、3区の部と5区の部があり、多くのJA役職員が出場している。出荷者チームは、監督が堀西の三武利夫さん、1区が堀山下の山口哲治さん、2区が下大根の原卓司さん、3区が西大竹

新委員長に高橋さん

青年部が総会



就任のあいさつをする高橋委員長

席し、2018年度活動報告や19年度活動計画などを全会一致で可決。部員が積極的にJA自己改革を推進することを確認する「特別決議」も採択した。役員改選では、施設と露地で野菜を栽培する大根支部の高橋浩一さんを新委員長に選んだ。高橋委員長は「部の政策集であるポリシープックに基づき、盟友と共に楽しく活動していきたい」と力強く語った。

遺言書の活用方法を学ぶ。資産運用部会が総会。資産運用部会が5日、本所で第47回通常総会を開いた。委任状を含めた部会員224人が出席し、上程した2議案を全会一致で可決した。可決した議案は、2018年度活動報告と19年度活動計画。今年度の活動について高橋照雄部長は「一部会員らと連携し、今後の資産運用に大きく影響する生産緑地制度の要件緩和などを行政に働きかけていきたい」と語った。

若手農家がイチゴ和紅茶

高梨茶園



「完熟いちごの和紅茶」を完成させたメンバー（左から、村上さん、高梨さん、原さん）

菩提の高梨茶園の4代目・高梨 村上洋さんが作った完熟のイチゴ晃さんは、自身が所属する青年部を今泉の原聡さんが加工し、高梨の仲間と協力して「完熟いちごの」さんが生産する茶に加えたもの。和紅茶」を完成させた。堀山下の 若手農家3人の「秦野市の新たな

秦野の農産物の魅力がたつぷりと詰まった新たな商品が、市内外で続々と登場している。農家やJA、商業者は秦野産のさらなる消費拡大に向け、さまざまな工夫を凝らしている。

新商品が続々登場

前から構想を練っていた、連携して制作したが、イチゴの品質や加工費用などの課題を抱えていた。そうした園の中に祭ら中、村上さんと原さん、高梨さんの考えに賛の神「から名同じ、2人の協力を得前を付けたたて完成にこぎつけた。め、キャラク高梨さんは「身近なターもそれに



新パッケージの「ゴッド・オブ・マウンテン」

和紅茶の包装にキャラわさびや茶園

菩提の「わさびや茶園」が販売合わせたイメージでデザイン。山は、茶の実をまいて育てた在来種「山葵(わさび)」の文字から、葵あこの二番茶を発売させた和紅茶、幅おい」という名前を付けた。山口さんは「やわらかい雰囲気も楽しむことができて、同園の山口勇さんがパッケージにキャラクターを使うことと笑顔を見せた。

秦野産農産物がおいしく変身

秦野産小麦のパン「波」

横浜ベイシエラトン ホテル&タワーズ



秦野産小麦を使用した食パン「波」

横浜西区にあるホテル「横浜ベイシエラトン ホテル&タワーズ」内のベストリショップ「ド」きつけ。材料の小麦は、秦野小麦出荷組合が生産した「ゆめかおり」を中心に使用。同組合の販売先であり、製造したのは、同ホテルの大宗製粉業も行う伊勢原市のパン店「ムール・ア・ラムール」で「ゆめかおり」を紹介され、使用を決パンカップ」に出展する際、大会めた。その後、完成した「波が



湘南ゴールドの魅力たっぷりのゼリー

湘南ゴールドでゼリー

芳甘菓豆芳

平沢の「芳甘菓豆芳(ほうかんかめよし)」は、JAはだのから仕入れた秦野産のかんきつ「湘南ゴールド」を使ったゼリーの販売を始めた。「神奈川らしい商品を作りたい」と話す同店の横溝努代表取締役、泉の「かながわブランド」に認定されている「湘南ゴールド」300*を注文し、新商品の開発を進めた。ゼリー部分は「湘南ゴールド」の果汁で作り、中にはアクセントとしてスライスした果肉を入れている。さわやかな甘さとほのかな酸味が特徴の一品だ。同店はこれまでにも、地場産の八重桜や茶を使った商品などを数多く作ってきた。横溝さんは「秦野の農産物を使い、農家を応援していきたい」と意気込みを語った。

大宗さんは「幅広い世代の方々に食べてもらえたらうれしい。今後も秦野産小麦を使ったパンを作りたい」と話している。「波は金・土・日曜日限定で販売している。

長寿をお祝い

100歳以上の組合員を訪問



山口組合長からバラのアレンジメントを受け取る野田さん

まで延べ2000人以上を祝ってきた。

16日には、山口政雄組合長が今年で100歳以上になる組合員5人を訪問。浜沢上の野田将次郎さん宅では「これからも元気に頑張ってくださーい」などと声を掛けて交流を深め、地場産のバラのアレンジメントなどの記念品を手渡した。野田さんは「毎朝の散歩などが健康の秘訣(ひみつ)だ。祝ってもらえてうれしいので、これからもう元気に長生きしたい」と笑顔で話した。

長寿者に記念品贈呈(いきいき支援事業)おめでとーうございます。末永くお元気でお過ごしください。

100歳以上

- ▽大根地区 宇山 幸一(鶴巻南)
- ▽本町地区 遠藤 喜美江(本町)
- ▽北地区 今井 かつめ(羽根)
- ▽西地区 野田 将次郎
- ▽大根地区 宮川 金次(鶴巻南)
- ▽上地区 河崎 晋平(菅浦)
- ▽西地区 谷田 隆夫(堀川)
- ▽上地区 河崎 晋平(菅浦)
- ▽西地区 谷田 隆夫(堀川)
- ▽大根地区 恩蔵 信夫(下大根)
- ▽西地区 平井 修二(北矢名)
- ▽大根地区 恩蔵 信夫(下大根)
- ▽西地区 平井 修二(北矢名)
- ▽大根地区 恩蔵 信夫(下大根)
- ▽西地区 平井 修二(北矢名)

発見 地産地消メニューも

地産地消メニューも



菩提でラーメン店「味乃大久保」を営む小野瀬幸弘さん。地産地消に取り組む市内の若手飲食店主で構成する「秦野ベジフルマーケット」の発起人として活躍。今年でオープンから26年目を迎えた同店でも、地場産農産物を使ったメニューを数多く提供し、秦野市の農業を応援している。食材の仕入れ先は、秦野の野菜を使うよう心掛けていて、じばさんずや知り合いの農家から仕入れたり、実

家で育てている野菜を使ったりしています。メニューは、ラーメンや定食、酒のつまみなど30品以上です。お客さまの中には、ほぼ毎日来てくれる方や親子3世代で来ると「秦野桜つけ麺」で、飽きかなくて誰にでも満足してもらえそう。できるだけ多くのメニューを用意しています。地産地消の取り組みは、今後の目標は、料理に地場産農産物を使うことはもちろん、秦野ベジフルマーケットの仲間と協力して、毎月第2土、

農業に理解深める



山口さんらの指導で作業に励む新採用職員

JAの2019年度新採用職員7人が3月27日、土の下で農作業に励み、地域の農業に理解を深める農業体験実習を行った。

フレッシュ！新採用職員

よろしくお願いします



上段左から磯谷紅介(北支所)、奥津有揮(大根支所)、小島亜季子(本町支所)、下段左から有馬千夏(信用課)、川田歩美(東支所)、吉川実里(西支所) 湯川朱夏(鶴巻支店)

菩提で茶を生産する山口勇さんの畑では、2人が実習。茶の木の上に落ちた枯葉を一つ一つ手で取り除く作業などに汗を流した。奥津有揮さんは「農業を通じて農業の大変さが分かったので、この経験を生かして組合員の思いをくみ取れる職員になりたい」と意気込む。山口さんは「組合員との対話や関わりを大切にしたい、農家の気持ちに寄り添うJA職員として活躍してほしい」と期待を寄せた。

市園芸協会

より良い営農環境へ

市長と 市 園芸協会 懇談 活性化へ 支援求める



農業活性化へ活発に意見を交換

秦野市園芸協会は19日、本所で高橋昌和市長との懇談会を開いた。同協会の委員の他、JAや市の役職員ら42人が出席し、地域農業のさらなる活性化に向けて活発に意見を交換した。

懇談会では、農家の声を市政に反映させ、より良い営農環境づくりを進めることが目的。年度ごとに市長や市議会議員、県議会議員を招き、話し合いの場を設けている。

懇談会では、同協会を構成するJA各業種別部会の活動内容や抱えている課題の他、市の農業施策などについて情報を共有した。

JAはだのは、農作業を記載した看板を設置し、来所者に注意を呼び掛けます。

運動期間は5月1月(水)～6月30日(日)まで。期間中は、本所と各支所・支店に農作業安全標語を掲げます。

市内では、農作業従事者の高齢化などにより、農作業中の事故が毎年起きるため、農作業安全運動を実施し、小まめに休憩を取るなど、事故防止に努めましょう。

優良賞Ⅱ高橋誠一(下大槻)▽優良賞Ⅲ高橋庸郎(尾尻杉崎茂(菩提))

第48回神奈川県施設野菜共進会が4日、日比谷花壇大船フライングセンターで開かれた。審査の結果は次の通り。

◎トマトの部Ⅴ入選Ⅱ 田中和幸(上大槻) 第48回神奈川県施設野菜共進会(立毛の部)が9、10の両日、県内圃場を巡回して開かれた。審査の結果は次の通り。

◎トマトの部Ⅴ特別賞Ⅱ小島晴夫(上大槻)

◎トマトの部Ⅴ入選Ⅱ 田中和幸(上大槻) 第48回神奈川県施設野菜共進会(立毛の部)が9、10の両日、県内圃場を巡回して開かれた。審査の結果は次の通り。

◎トマトの部Ⅴ特別賞Ⅱ小島晴夫(上大槻)

JAグリーンはだのは5月11日(土)～18日(土)、ボードン袋・テープ類の割引キャンペーンを実施します。期間中は特別価格で販売しますので、お得にこの機会にぜひ購入ください。お問い合わせはJAグリーンはだのまで。881-7719

良質な小麦生産を 出荷組合が 生育を確認



幼穂の長さを確認する組合員ら

秦野小麦出荷組合は3月25日、良質な小麦の生産に向け、組合員の畑を巡回して生育状況を確認した。組合員は県農業技術センター、JAはだの職員ら10人が参加し、結果から追肥の時期や量について報告、市内のパン店や洋菓子店、レストランの9店舗が新たに秦野産小麦の使用を開始したことを組合員に説明した。小泉寛貴組合長は「巡回の結果をもとに、今後も適切に管理して質の高い小麦に仕上げたい」と意気込む。

施設部がハウス巡回 意見交わし品質向上へ

やさい部会施設部は3日、部員のハウスを巡回し、立毛品評会と併せて現地検評会を開いた。同部の役員や県農業技術センター職員、JA職員ら7人が参加。品質をさらに向上させるため、栽培管理などの情報を交換し、意見交わし品質向上へ努める。

部員らは、市内のトマトとキュウリのハウス10カ所を巡回。生育状況や肥培管理、品質など5項目を審査した。さらに、栽培状況を確認しながら参加者同士で意見交換。施肥のタイミングなどについて意見を交わした。

須藤智治部長は「栽培状況を見ながら意見を交換できることで、貴重な機会になっている。今後も部員同士で協力して品質が高い野菜を生産していきたい」と話した。

共進会の結果は2面「受賞おめでとう」に掲載。

稲の本田初期管理

▼田植え時の苗 田植え時の目標苗は、本葉枚数が2.5枚、草丈13.5程度です。葉の長さは7程度で、幅が広く硬く、つやのある

稲の本田初期管理

▼田植え時の苗 田植え時の目標苗は、本葉枚数が2.5枚、草丈13.5程度です。葉の長さは7程度で、幅が広く硬く、つやのある

稲の本田初期管理

▼田植え時の苗 田植え時の目標苗は、本葉枚数が2.5枚、草丈13.5程度です。葉の長さは7程度で、幅が広く硬く、つやのある

文芸の窓

「俳句」(酒井 敏光 選) 待ち人は遽に失せたり花衣 佐藤英美子(南矢名) 手作りのスカーフなびく花衣 森高 由子(渋 沢) もくろ山蔽い隠せる花の山 高島美和子(名古屋) 花時やサンドウィッチは品薄に 吉田 清美(渋 沢) 花万朵忘我の肩に三片 菊池としえ(菩提) 祖父母して古式床しき花衣 志賀 明子(千 村) 竹藪に初音のとどく屋下がり 芦川 松江(八 沢) 生き甲斐に湧くや勢の花衣 柴崎 和子(渋 沢) 大樹なる里の桜の道しるべ 高橋 順子(大森町) 雨兆す濡るるを厭う花衣 柳川みち子(栄 町) 波静光る令和の力こぶ 石原 松枝(渋 沢) 雨混じて膝より冷ゆる花衣 選者

「短歌」(久保寺 富男 選) 春彼岸墓誌に刻まれしうかららの 苦しみ最後よみがえりたり 八木 実(鶴巻北) 具体的なこととはわからないが、作者の心が知っているそれぞれの今際の苦しみが心によみがえってくるというのである。思いの深い歌である。

世の安寧祈る思いに天皇の 御声震えるをかしこみて聞く 久保田 浩(寺 山) 杖をつき五分ほくなる集会所 月一回の吾百歳の憩いの場 今井 かめ(羽 根) ケンケンと菜園に届く春の声 盆地の平和つづけるごとくに 伊東 久(渋 沢) ものなべて芽吹く春来ぬ畑の草 取りてこの日も静か終わるゆめ 石田(すゑ)(水神町) 敷島の大和の国に桜満ち 選者

今月の理事会

4月25日に理事会を開催し、次のことを審議しました。

▼2018年度貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びに部門別損益計算書の承認について

▼会計監査人の報酬等の決定について

▼「会計監査人選任について」を総会に附議する件について

▼(株)協同コンサルトはだの定時株主総会の招集および議題について

▼(株)協同コンサルトはだの決算および剰余金処分ならびに2019年度役員報酬について

▼第56回通常総会表彰・感謝状贈呈者の決定について

家光の光 今月の新刊

少量でもおいしい 体にやさしい 季節のお漬けもの 山田奈美 著

薬膳料理家による、塩分控えめでヘルシーな漬物12品。定番の梅干しやぬか漬けはもちろん、浅漬けや甘酢漬、オイル漬けなど、ポリ袋や空き瓶で少量でもおいしく作れるので、忙しい人にもお薦め。

結婚相談日 5月10日(金) 午前9時30分～ 午後1時30分～ 法務相談日 5月21日(火) 午後1時30分～ 場所 本町支所 事務所 本町支所 予約制です。事前にお電話にてご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。受け付け・ご予約は(株)協同コンサルトはだの 881-2329

定価1512円(税込) 症状と原因が写真でわかる 庭木・花木・果樹の病害虫ハンドブック 草間祐輔 著

名前を知らなくても症状写真でよく分かる、庭木・花木・果樹の病害虫対策。植物別の目次で調べやすく、さまざまな角

度写真と多数掲載しているため、原因と対処法がすぐ分かる。 定価1728円(税込) 職員人事

かっこ内は旧部署

◎4月1日付人事異動

◎監査室 監査室長兼監査課長Ⅱ 清水亨(金融経済部長) 監査係長Ⅱ向原圭一(秦

野原恵理子(経済課) 美(企画課) 企画管理課 企画課 課長Ⅱ北村和宏(企画管理部長) 課長Ⅱ西支所渉外主任 長嶋紀恵(総務課) 課長Ⅱ村上智(企画課) 課長Ⅱ村上智(企画課) 課長Ⅱ村上智(企画課)

石原恵理子(経済課) 賀井優美(北支所 湯川 朱夏(新採用) 〇本町支所 支所長Ⅱ大津和也(本町支所次長) 次長Ⅱ芳野淳一(組織教育課組織課) 政務課長 政務推進担当 三橋ちほる(西支所) 西村景子(融資課) 守屋亮二(鶴巻支店) 〇東支所 次長Ⅱ堤恵明(組織教育課教育広報係) 支所次長Ⅱ益子英治(東支所) 渉外主任Ⅱ飯田将志(南支所) 高橋幸稔(鶴巻支店渉外主任) 田中優子(大根支所) 麻生美穂(東支所) 久保寺悟(大根支所) 〇北支所 次長Ⅱ内田裕昭(北支所) 渉外主任Ⅱ諸星佑介(南支所) 渉外主任Ⅱ稲毛宏樹(経済課) 磯谷虹介(新採用) 〇西支所 支所長Ⅱ山口均(本町支所) 渉外主任Ⅱ水野明子(西支所) 融資主任Ⅱ加藤英明(企画管理部付神奈川県信用農業協同組合連合会) 業務主任Ⅱ高野祐紀(東支所) 業務主任Ⅱ小山田順子(上支所) 川口元(北支所) 稲毛李沙(鶴巻支店) 高橋浩樹(東支所) 大島琳花(信用課) 石井優奈(鶴巻支店) 〇上支所

支所長Ⅱ小島孝(営農課) 渉外主任Ⅱ大角地誠(上支所) 芳野美里(西支所) 〇秦野駅前支店 支店長Ⅱ向原和儀(総務課) 次長Ⅱ古谷秀俊(大根支所次長) 〇嘱託員 〇共済課 堀小登美(新採用) 〇特別嘱託職員(定年再雇用) 〇企画管理部付(株)協同コンサルトはだの出向 〇融資課 和田靖夫(監査課) 〇東支所東給油所 浅見武男(経済課) 〇西支所西給油所 北村勉(東支所東給油所) 〇4月5日付人事異動 〇東支所 業務主任Ⅱ奥瀬美樹(信用課業務主任) 〇総務課 山口将史(企画課) 〇4月15日付人事異動 〇大根支所 田中ひとみ(秦野駅前支店) 育兒休業復帰 〇3月31日付退職 原敬(企画管理部付(株)協同コンサルトはだの出向) 課長待遇 加藤栄(経済部長) 佐藤弘(上支所) 〇3月31日付退職 原敬(企画管理部付(株)協同コンサルトはだの出向) 課長待遇 加藤栄(経済部長) 佐藤弘(上支所) 〇3月31日付退職 原敬(企画管理部付(株)協同コンサルトはだの出向) 課長待遇 加藤栄(経済部長) 佐藤弘(上支所)

11人に委嘱

結婚相談員

込山ゆきゑさん 佐藤千鶴子さん 三竹芳枝さん 相原茂夫さん 和田正昭さん 守屋隆さん 坂口好子さん 和田さかえさん 永山和夫さん 森谷年子さん 小山田須美恵さん

JAはだのは、結婚相談員の任期満了に伴い、新たな相談員を含め11人を委嘱した。結婚相談員は次の通り。

▽大根地区Ⅱ三竹芳枝(北矢名) 佐藤千鶴子(鶴巻) 〇東地区Ⅱ込山ゆきゑ(東田原) 坂口好子(養毛) 〇南地区Ⅱ守屋隆(大森町) 和田正昭(清水町) 〇北地区Ⅱ相原茂夫(横野) 小山田須美恵(三屋) 〇西地区Ⅱ森谷年子(並木町) 永山和夫(千村) 〇上地区Ⅱ和田さかえ(柳川)

JAの結婚相談事業には現在、男女合わせて120名以上が登録。これまで114組が成婚している。

JAの結婚相談事業には現在、男女合わせて120名以上が登録。これまで114組が成婚している。